

市長の今後の進退は

引き続き市政運営にまい進したい



杉浦 文平
無所属クラブ

市長公約の達成と今後の進退について

問 平成27年の市長選挙における3つの提案の達成度と総括は。

答 ①「地元産業を元気に」では、基幹産業である農業の収益力と生産基盤を強化し、国際競争にも太刀打ちできる農業の確立に努めた。また、東京事務所を開設し、幅広いシティセールスを推進した。人口増加のため、定住・移住促進奨励金制度の創設やサーフタウン構想など、地方創生を進めた。
②「教育環境の拡充」では、小中学校のトイレの洋式化、スクールソーシャルワーカー増員など学習環境向上に努めた。
③「医療、防災の見直し」では、赤羽根診療所の開設、堀切地区の津波避難マウンドの建設など、地域の医療対策、災害に強いまちづくりを進めた。3つの提案は、概ね達成できたと認識している。

問 3つの提案の未達成部分の課題、新たに発生した課題への対応は。

答 人口減少が3つの提案に共通する大きな問題。これまでの施策をさらに強力に展開し、人口の確保に力を注ぐ。そのためには、雇用確保、人材育成とともに産業基盤の充実が必要。また、充実した子育てサービスの展開がカギである。

問 市長は来年4月に任期満了を迎えるが、今後の進退は。

答 事業を推進する中で様々な問題があり、的確に対処する必要がある。それを担うことが責務、使命だと思うので、引き続き市政運営にまい進したい。



視察報告書の詳しい内容は、田原市議会HPをご覧ください。田原市議会HP▷市議会の案内▷各種報告書▷■行政視察報告書

議会視察報告

広報広聴特別委員会

(7月4日～5日)



【視察テーマ・場所】

- ・「議会の広報広聴活動について」
「広報広聴活動を行う組織体について」
(愛知県岩倉市)
- ・「議会の広報広聴活動について」
「広報広聴委員会について」
(石川県白山市)

【参考になった点・所感】

愛知県岩倉市

- ・ 議会報告会・意見交換会は、要綱が定められており、開催時期、目的、運営、開催後の対応なども明記され、全議員が共有できている。
- ・ 広聴活動は若者や外国人を対象にしたり、ショッピングセンターで開催するなど、幅広い意見聴取ができています。